

検体検査学

科目到達目標: 一般検査の概要を理解する。

科目責任者(所属): 山田 貞子(病態検査学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/4(火)	2	231	一般検査について	佐藤 研吾	病態検査学	一般定性検査の意義を理解	定性検査
2	10/18(火)	2	231	尿沈渣1	大栗 聖由	病態検査学	尿沈渣の読み方、臨床的意義を理解	スクリーニング検査、血球類
3	10/25(火)	2	231	尿沈渣2	大栗 聖由	病態検査学	尿沈渣の読み方、臨床的意義を理解	上皮細胞類、円柱類
4	11/1(火)	2	231	糞便検査、その他体液	大栗 聖由	病態検査学	糞便検査法と意義を理解	潜血反応
5	11/8(火)	2	231	一般的検査の概念	山田 貞子	病態検査学	一般定性検査の意義を理解	スクリーニング検査
6	11/15(火)	2	231	尿の一般的性状、保存法	山田 貞子	病態検査学	尿検体の取り扱い方を理解	尿量、外観、比重、検体保存
7	11/22(火)	2	231	尿定性簡易検査法	山田 貞子	病態検査学	簡易検査法の原理と方法を理解	尿定性試験紙
8	11/29(火)	2	231	尿成分の化学的検査法	山田 貞子	病態検査学	尿中化学成分の種類と分析法を理解	尿蛋白、糖、胆汁色素

教育グランドデザインとの関連: 2、5

学位授与の方針との関連: 2

評価: 定期試験90%、受講態度10%を総合的に評価する

指定教科書: 一般検査学、医歯薬出版、2016年(山田、佐藤、大栗担当書)

参考書: 1. 臨床検査法提要、金原出版、2016年(山田担当書)
2. 尿沈渣検査法、日本臨床検査技師会、2016年(佐藤、大栗担当書)
3. 臨床検査総論、医学書院、2016年(山田担当書)